

『真光寺川 里親の会』通信

12月号 —通算第68号—

2006年12月10日

「谷戸山保全活動」農地環境モデル再生事業に参加して

前年度に引き続き、2006年度の再生事業に参加しました。昨年の活動地点の継続で**今年は稲を植えて収穫し、餅をつくり、里山の整備まで行う計画**です。活動人員も昨年度とほぼ同じ、15～20人で4月末の畑苗の育苗から始まり、5月の田起こし、6月初めの代掻き、田植え、7月、8月の田の草取り9月のすずめ除けの網掛け、10月の稲刈り、11月の脱穀、粳摺りなどまで終了しました。

何年も耕作放置された田んぼで葦の根や草の根が非常に多く、膝上までもぐる湿地帯で、農薬、化学肥料など一切使用せず、昔からの農法で本当に米が出来るのか心配もありましたが、見事に出来ました。430㎡ほどで150kg程の収穫がありました、すべて餅米なので収量は少ないですが昔の感覚で言えば、**反収5俵位**でしょうか。ただ谷戸田で冷たい水が影響して米質はあまり上等とは言えません。

谷戸田保全活動を取り巻く環境も昨年度とあまり変わりません。作業の計画立案指導が直接、歴史環境保全組合となったぐらいです。北部丘陵町づくり基本構想に関する懇談会報告書でも、町田市北部丘陵 土地利用区分案で緑の保全エリアとしているだけで、現在は市街化調整区域に指定されているに留まっています。40%のうちの**農地用地は都市再生機構から町田市に今年度中に引渡しがあること**ですが、この用地は100箇所以上に分散した土地で緑地保全計画にも、集約化しないと現実にはあまり効果的に使用できません。



5月 畦づくり



6月 苗代の苗とり

会合を持ちましたが、**継続して今の活動を行う。美しい里山環境維持をしていく団体。名称を考える**事ぐらいしか定まっています。20名程のボランティアが1年で出来る仕事量も予測できたので来年度はもっとボランティアの数をふやして等の話も出ましたが、指導して下さる地域住民の方々の関係もあり、しばらく現状維持となるかもしれません。

北部丘陵町づくり基本構想として町田市がまとめた中に、地域の目指す将来像として「**農とみどりのふるさとづくり**」土地利用の適正な配置と誘導 地域整備の重点施策「1:幹線道路の整備。2:生活環境の整備。3:都市農業振興のための基盤整備。4:緑の保全と活用拠点の整備。5:持続可能な農業環境の整備。」などがあり、上記を達成するための「**農と緑の公**



6月 田植え後10日目



10月 収穫

社」構想もありますがまだまだ形になっていません。

今回町田市が都市再生機構から1平方メートル1千円ほどで安く土地を手に入れたことで、地域地権者は大変心配しているとの話も聞きます。将来土地を買い上げてもらうにしても 問題が多くなり、**分散している“奈良ばい”の集約化もますます遠くなる**のかもしれない。ともあれ1年過ぎて小さいながら谷戸は少しずつ以前の姿を回復して来ています。(桜井 文夫記:写真も)

『めだか基金』ポスト

郵便振替で、井上栄子様。和光鶴川小学校 4 年 1 組の皆様。その他、のづた丘の上秋まつりで催したお手玉等の売り上げカンパ。飲み会の割り勘残カンパで一木会・多摩の自然見つめクラブ・気楽会等々の皆様に 11 月は 14,857 円でした。

ご厚志を頂くに当って、ご負担をかけない様に「印字済払込取扱票」をポスト脇のファイルに入れてあります。18 年 4 月より振込手数料が値上げとなりましたので、「赤インク印字の払込取扱票」をご利用頂ければ、振込手数料は加入者負担となり、皆様には振込手数料をご負担頂かず、手数料無料でお振込みが出来るようにいたしました。但しなるべく ATM をご利用ください（ATM の場合は手数料据え置きです）どうかよろしくお願いいたします。

郵便振替 00150-4-574114
加入者名 真光寺川里親の会

今回も素晴らしいお便りをたくさん戴きました

（前略）和光鶴川小学校の 4 年 1 組では、秋まつりで出したお店の収益金をカンパしようということになりました。2006 + 4 + 1 = 2011 円ということで 2011 円寄付させていただきます。
.....（和光鶴川小学校 4 年 1 組の皆さま：郵便振替で）
.....（井上 栄子さま：郵便振替で）
（前略）真光寺川の活動も大きな輪に広がって行くのをうれしく思っております。私事で申し訳ないのですがこの 12 月で里親の会を退会させていただきます。何一つお手伝い出来なかった事心苦しく思っております。川底の小石が見えるきれいな水がいつまでもいつまでも流れている事を祈っております.....（井上 栄子さま：絵はがきで事務局へ）
真光寺川にもモクズガニが生息しているのですね。モクズガニは多摩川や相模川など比較的大きな河川にいるイメージなのですが、びっくりです。真光寺川をテーマに学習している 4 年 1 組が先日鶴見川近くの早野聖地公園の池に生き物調査に出かけたら、驚くほどブルーギルが獲れたそうです。中にブラックバスも混じっていました。鶴見川では除去の取り組みもしていると聞きましたが、真光寺川ではどうなのでしょう.....（和光鶴川小学校・園田 洋一先生：Eメールで）
（前略）鶴見川もアユが遡上するほどきれいになったのですね。真光寺川にくるのも夢ではなくなりそうです。楽しみが一つ増えましたね（後略）.....（岡田 迪彦さま：Eメールで）

私たちの行動基準

- 1, 私たちの活動は、地元や地域の人たちに支持されているか。
- 2, 私たちの活動は、自然に対して謙虚であるか。
- 3, 私たちの活動は、誰にも解るように説明されているか。

来年 1 月例会は 12 日（金曜日）に変更です

恩廻公園地下調節池の見学（掘削断面積 250 m² のトンネルが、深さ約 25m に建設されている）と新年会を予定しております。

スケジュール 9:30 鶴川駅前 集合

09:30 鶴川駅前 or (09:45 開戸親水) 集合

10:20 恩廻公園地下調節池の見学

12 時ころ～ 近くのすし屋 or そば屋で新年会（会費(廉価)実費）

『<http://www5.ocn.ne.jp/~shinkoji/>』 ホームページのご意見感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長：山口 拓郎 町田市鶴川 1-10-13 /Fax 042-735-0382

事務局：町田市真光寺 3-3-1 公社住宅 6-105 高橋日出男 /Fax 042-735-0947 e-mail hide3@apricot.ocn.ne.jp

<編集後記>

和光鶴川小 4 年 1 組では 11 月 30 日の寒いなか真光寺川源流探検に参りました。同行した会員からは“子供達は探検らしいことが出来たと喜んでくれました”との報告が入りました。それと、カンパありがとうございました。井上栄子様長い間ご協力ありがとうございました。これからもどこかで暖かく見守ってください(T)